

●航空写真を眺めていて偶然発見した巨大構造物----  
などと言うと、ナスカの地上絵みたいですが、  
今月の築堤は、現地の方も、行政当局も昔から把握している物件でした。

しかし、把握しているのは「ある」という事実だけであって、  
「いつ頃作られた何」であるかを提示できる人は残念ながらなかった。  
よって、レポートも推測ばかりの歯切れが悪いものになってしまいましたが、  
とりあえず、自分なりに結論らしきものに辿り着くことはできました。

何も分らないまま、ほぼ書き終えてから「結論」が見えてきたので、  
かなりドタバタしましたけどね。(つ)

●煉瓦刻印が目的で由良要塞へ行くようになり、慣れない分野に首を突っ込んであれやこれやしているうち、いつ  
のまにか現存最古のコンクリートアーチ橋だとかアーチ築造技術の発展痕とかに逢着し、いったい何処に着地  
すればよいのやら、そもそも着する地はあるんだろーかと思ったりしつつ書いています。やっと半分書き終えた  
感じです。栗平土工森林組合軌道だとか大台だとか風屋花園通学路だとかもやらなきゃいけないのに。これは  
きっと細部を思い出すのに苦労するパターン死の行進。(な)

REAR TYRE